

その他の機能

指導医・研修医の入力状況が把握できる

科名	2004/07/26 2004/10/17	2004/07/26 2004/11/10	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
内科 (小児科)			X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
内科 (内分泌・代謝内科)	2004/10/18 2004/12/18	2004/07/26 2004/11/10	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
内科 (神経内科)	2004/06/01 2004/08/27	2004/06/01 2004/10/19	2004/08/12	X	2004/09/12	2004/07/11	X	X	2004/08/11	X	X	2004/08/11	X	X
内科 (血液内科)	2004/06/01 2004/08/22	2004/07/18 2004/10/31	2004/08/18	X	2004/09/18	2004/08/18	2004/10/18	2004/10/18	2004/10/18	2004/10/18	2004/10/18	X	X	2004/10/18
内科 (呼吸器内科)	2004/08/02 2004/10/17	2004/08/23 2004/11/10	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
内科 (腫瘍内科)	2004/05/01 2004/08/27	2004/05/01 2004/09/30	2004/08/16	X	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	X	X	2004/08/16
内科 (呼吸器内科)	2004/06/28 2004/08/22	2004/09/28 2004/10/31	2004/09/22	X	2004/09/22	2004/09/22	2004/09/22	2004/09/22	2004/09/22	2004/09/22	2004/09/22	X	X	-
内科 (消化器内科)	2004/08/28 2004/08/22	2004/09/28 2004/10/31	2004/08/16	X	2004/08/16	2004/08/16	X	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	2004/08/16	X	X	2004/08/16
内科 (消化器内科)	2004/08/28 2004/10/17	2004/08/27 2004/11/10	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

40

5) カスタム

その他の機能

<研修目標の入力>

研修統括部門から研修目標を自由に追加できる

10	経験目標(4段階)	免疫・アレルギー疾患	追加する
----	-----------	------------	------

● 行動目標は大項目2個、小項目各3個まで追加可能です。

追加した行動目標の一覧

10	小児疾患	詳細入力	削除する
20	高齢者の疾患	詳細入力	削除する

● 経験目標(2段階)は大項目3個、小項目各10個まで追加可能です。

● 経験目標(4段階)は大項目3個、小項目各4個まで追加可能です。

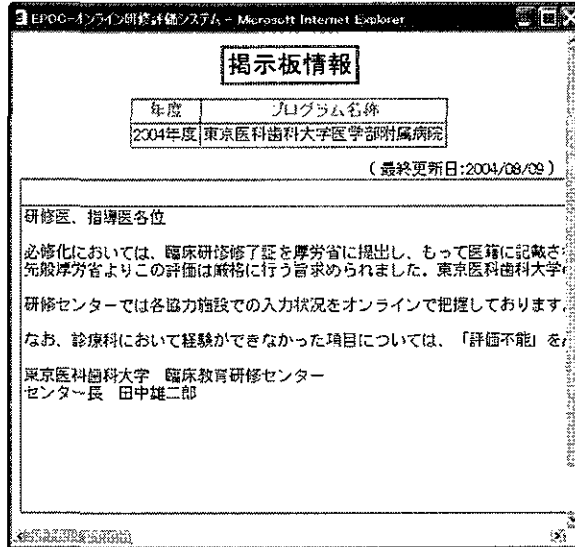
追加した経験目標の一覧

10	2段階評価	小児疾患	詳細入力	削除する
20	2段階評価	高齢者の疾患	詳細入力	削除する

その他の機能

- 掲示板機能

協力病院・施設
への連絡ができる



その他の機能

病歴要約

提出者 _____ 分類名 _____ 施設名 _____
 患者ID _____ 入院日 _____ 年 月 日
 患者年齢 _____ 歳 性別 男・女 _____ 退院日 _____ 年 月 日
 経過開始日 _____ 年 月 日
 経過終了日 _____ 年 月 日

➔ レポートサンプルをダウンロードできる

転送: 治療 経緯 転科(手術 有・無) 不変 死亡(例換 有・無)
 フォローアップ: 外来にて 他院へ依頼 他院

確定診断名 (主病名および病病名)

#1.
#2.
#3.

【七訂】
 【地域別】
 【家族歴】
 【七訂歴】
 【発病歴】
 【主な入院時現症】
 【主要な検査所見】

プロフィールリスト

#1.
#2.
#3.

【入院実録編】
#1.

日本内科学会
より許可を得て
掲載

修了認定へのEPOCの活用

EPOC運営委員会委員長

田中雄二郎

東京医科歯科大学医学部附属病院
臨床教育研修センター

臨床研修制度の認定

個々人によって到達度、経験度が異なるのは当然
一定の基準を設け修了者の質の保証を行う必要

基本的臨床能力が具わったか

自動車(普通)運転免許 学科試験 技能試験	運転免許試験場にておこなう 指定教習所卒業者は免除
-----------------------------	------------------------------

研修修了認定 学科試験 技能試験	厚労省(医師国家試験)? 指定研修病院修了者は免除
------------------------	------------------------------

修了認定は研修管理委員会の判断に応じて責任者がプログラムごとに行う

⇒ 研修認定を厳格に行う(研修延長も認める)

プログラム通り研修したか 必修疾患・項目の経験	目標に沿って研修したか レポートの提出	} 根拠ある評価が重要

臨床研修制度

達成のための方策

プログラム基準

内科(6ヶ月)、外科、救急、小児科、産婦人科、
精神科、地域保健

研修目標

行動目標 21

経験目標 手技 64 症状 52 疾患 88 現場 28

目標達成の担保

必修疾患・項目の設定

手技38 症状31 疾患(入院)10 (外来)38

達成線の設定 (経験疾患88のうちの7割 62)

レポート 31項目

修了認定に関するEPOCの利点

- 研修医の自己評価を指導医評価により確認している
- 研修医・指導医の評価の訂正は本人しかできない
 - 臨床現場の判断が尊重される
- 達成度が随時わかる
 - 研修途中で達成度に応じ研修内容を検討できる
 - 修了認定間際の混乱が回避できる
- 研修記録を作成する労力が軽減できる
 - 新人の登録時期に重なり、相当な事務量が集中する時期
 - 要約フォーマットは厚労省が提示する指針にそって作成予定
- 保存
 - 5年間の保存が義務付けられている

研修の進行状況がわかる 指導医により確認されている

ピンクは他ブロックで経験

研修項目	● 済 ○ 未		指導医による確認		レポート提出
	済	未	済	未	済
(6)呼吸器系疾患	全体項目数 4/7 (3/7) (A)の項目数 1/1 (0/1) (B)の項目数 1/2 (1/2)				
[1]呼吸不全 (B)	●	○	済	済	不要
[2]呼吸器感染症(急性上気道炎、気管支炎、肺炎) (A)	○	●	未	未	未提出
[3]閉塞性・拘束性肺疾患(気管支喘息、気管支拡張症) (B)	○	●	未	未	不要
[4]肺循環障害(肺塞栓・肺梗塞)	○	●	未	未	不要
[5]異常呼吸(過換気症候群)	○	●	未	未	不要
[6]胸膜、縦隔、横隔膜疾患(自然気胸、胸膜炎)	●	○	済	済	不要
[7]肺癌	●	○	済	済	不要

グレーは現在のブロックで経験

研修修了時の研修記録のサンプル

EPOC-研修記録

研修施設名 全研修期間 研修型-指導医所属科
 施設名称 研修期間 研修型-指導医所属科

研修科目 研修科目
 I 内科学 II-A II-B-I, 2, 3 II-C 泌尿器科 呼吸器科

いつどこで
研修したか

研修期間 (上記以外あり)	研修ブロック	研修科目	研修施設等	担当指導 医氏名
A 2020/05/01 2020/05/31	内科	消化器科	〇〇大学医学部-消化器科	〇〇長 (指導医)
B 2020/11/01 2020/01/31	外科	消化器科	〇〇市立〇〇市立病院	〇〇長 (指導医)
C 2020/02/01 2020/04/30	泌尿器科(泌尿科)等	泌尿科	〇〇市立〇〇市立病院	〇〇長 (指導医)

どこで
どんな評価だったか

Ⅰ. 行動目標項目 > 医療者として必要な基本姿勢・態度

1. 患者-医師関係	A	B	C	D	E	F	G	H	I	達成率
必要時、医師の一言で患者の心を安定させることができる。	a/b	2/7	b/c	b/a	b/a	a/b	a/b	a/a	a/a	a/a

いままで
どのくらい経験したか

Ⅱ. 経験目標項目 > B) 経験すべき症状・病態・疾患

1. 頻度の高い症状	0	25	50	75	100	達成率
(研修し、項目数/研修項目数)	0	25	50	75	100	達成率
必修項目: 16/70						90.0%
全項目: 22/70						82.0%

2. 緊急を要する症状・病態	0	25	50	75	100	達成率
必修項目: 3/17						27.6%
全項目: 5/17						29.4%

入力状況 進んでいない例

(HMDN ID)	(施設名)	2004/05/17	2004/05/19	2004/11/22	X	2004/11/22	X	X	X	X
外科 (消化器外科・肝胆脾外科)	2004/05/17	2004/05/19								
	2004/07/11	2005/01/21	X	X	X	X	X	X	X	X
外科 (心臓血管外科)	2004/07/12	2004/07/12	X	X	X	X	X	X	X	X
	2004/08/09	2005/01/23	X	X	X	X	X	X	X	X
小児科 (小児科)	2004/08/08	2004/08/08	X	X	X	X	X	X	X	X
	2004/10/31	2005/01/21	X	X	X	X	X	X	X	X
内科 (総合診療科)	2004/11/01	2004/11/01	X	X	X	2005/01/17	2005/01/17	2005/01/17		X
	2005/01/23	2005/02/22	2005/01/22	X	2005/01/22	2005/01/22	2005/01/22	2005/01/22	2005/01/22	X
救急部門(救急科を含む) (救急部)	2005/01/24	2005/01/24	X	X	X	X	X	X	X	X
	2005/04/17	2005/05/17	X	X	X	X	X	X	X	X
地域保健・医療 (診療所)	2005/04/18	2005/04/18	X	X	X	X	X	X	X	X
	2005/04/24	2005/05/24	X	X	X	X	X	X	X	X
地域保健・医療 (診療所)	2005/04/25	2005/04/25	X	X	X	X	X	X	X	X
	2005/05/01	2005/05/21	X	X	X	X	X	X	X	X
地域保健・医療 (診療所)	2005/05/02	2005/05/02	X	X	X	X	X	X	X	X
	2005/05/08	2005/05/07	X	X	X	X	X	X	X	X

評価に関するEPOCの課題

研修医・指導医の入力が前提

「如何に入力を促すか」 成功事例を参考に

客観性の問題

3段階絶対評価
経験の判定

} 施設ごとに基準を明確に